

登下校途中に水分補給を

樹脂製精密自動車部品メーカーの鈴木化学工業所(本社愛知県幸田町六栗左右作2の1、小幡和史社長、電話0564・64・1058)はこのほど、地域の小中学生の熱中症対策のため、本社正門前に給水場を設置した。

幸田町では、熱中症対策として、町内の小中学生に水でぬらして首などを冷やす冷感タオルを配布している。しかし、ぬらした直後は冷たく感じられるが、登下校の途中でタオルが乾いてしまふという声が保護者から寄

鈴木化学工業所が小中学生支援



本社前に設置した給水場(左が成瀬町長)

ウォーターサーバーなど設置

せられた。

そこで鈴木化学工業所では、幸田町立豊坂小学校の通学路にある正門前に、タオルをぬらすための給水場を設けた。下校時にはウォーターサーバーも設置し、水分補給もできるようにした。期間は8月末までを予定している。

このほど、成瀬敦町長が視察に訪れ、「熱中症対策として、しっかり水分補給を」と生徒たちに声を掛けた。

小幡社長は「新型コロナウイルスの影響で夏休みが短縮された。暑い中通学する生徒たちに活用してほしい」と話している。